平成 28 年 5 月定例総会

小値賀町農業委員会総会議事録

平成 28 年 5 月 30 日（月）

午後 15 時 00 分～

小値賀町役場 3 階第 4 会議室

小値賀町農業委員会

平成 28 年 5 月定例 小値賀町農業委員会総会議事録

1. 開催日時：平成 28 年 5 月 30 日（月） 午後 2 時 45 分～午後 3 時 30 分
2. 開催場所：小値賀町役場 3 階第 4 会議室
3. 出席委員：（18 人）

会長				松口政之			
会長職務代理者	1 番			松山多作			
委員	2 番	近藤良治	3 番	辻 勉	4 番	松永一誠	
	5 番	吉田英章	6 番	宮崎 幸二	7 番	迎 広子	
	8 番	土川浩子	9 番	北野 長義	10 番	下山勝宏	
	11 番	筒井正美	12 番	近藤 茂樹	13 番	吉永信義	
	14 番	大久保勉	15 番	小崎八郎治	16 番	木村吉照	
	17 番	前田 猛					

4. 欠席委員： なし

5. 議事日程

- 第 1 会議録署名委員の指名について 12 番 近藤茂樹委員、13 番 吉永信義委員
- 第 2 議案第 7 号 利用状況調査・荒廃農地調査に係る農地・非農地の判断について
- 第 3 議案第 8 号 農地法第 3 条第 1 項の規定に基づく賃貸借権の設定について
- 第 4 議案第 9 号 農地法第 4 条第 1 項第 8 号に基づく農地転用の届出について
- 第 5 議案第 10 号 農地法第 4 条第 1 項第 8 号に基づく農地転用の届出について
- 第 6 その他

- ・平成 28 年度農業委員会活動における重点活動の取組について
- ・農業委員会改選について
- ・平成 28 年 6 月の予定について
- ・その他

6. 農業委員会事務局職員

事務局長 中村 慶幸
書記 神崎 健司

7. 議事参与制限 なし

8. 会議の概要

事務局長：みなさん、こんにちは。

全委員：こんにちは。

事務局長： 定刻となりましたので、ただいまより、28 年 5 月の小値賀町農業委員会定例総会を開催いたします。

本日の欠席は、ありません。

出席委員は 18 名中 18 名で、定足数に達しておりますので、総会は成立しております。

それでは、会長にあいさつをお願いいたします。

松口会長：みなさん、こんにちは。

全委員：こんにちは。

松口会長： 5月に入ってからも、雨ばかりで農作業が大変遅れているかと思います。本日はいい天気になりました。長時間ではございますが、1日よろしく願いいたします。

それでは、始めたいと思います。

日程第1 会議録署名委員の指名について、議題とします。私に一任できますでしょうか。

全委員：異議なし。

松口会長： ありがとうございます。12番 近藤茂樹委員、13番 吉永信義委員にお願いします。

続きまして、日程第2 議案第7号 利用状況調査・荒廃農地調査に係る農地・非農地の判断について、議題とします。事務局より説明をお願いします。

神崎書記： それでは議案第7号をご覧ください。昨年11月に黒島、12月に中村地区の荒廃農地に対して非農地の判断について審議をいただきました。今回は斑地区について判断をお願いいたします。

対象農地は別紙記載のとおり53名135筆面積が59,571㎡です。

先ほど現地で確認いただきましたとおり、林地化、原野化した状況であり、お手元に「農地非農地判断確認表」により、一筆毎に各項目をチェックして配布しています。

以上で、議案第7号の説明を終わります。

松口会長： ただいま事務局より説明があり、現地確認もしていただきましたが何か質問はありませんか。

斑は特に、基盤整備もされていませんし面積も狭いため、耕作できない状況です。今後も、こういうところが出てくるかと思います。

非農地通知についてはこの通りでよろしいでしょうか。

全委員：異議なし。

松口会長： ありがとうございます。

続きまして、日程第3 議案第8号 農地法第3条第1項の規定に基づく賃貸借権の設定について議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。

神崎書記： それでは、議案第8号をご覧ください。

申請地の所在は、笛吹郷字番所2221番地の畑、面積は1,266㎡です。譲渡人は大浦の●●●●さん、譲受人は同じく大浦の△△△△さんです。△△△△さんの賃借前耕作面積は56,724㎡、賃借後の面積は57,990㎡となり、下限面積はクリアしております。貸借の理由は、記載していますように、賃借人の農業経営規模の拡大です。契約の期間は、平成28年5月30日から平成33年5月29日までの5年間です。農地の状況、周辺の状況については航空写真を参考として配布しております。本議案につきましては、農地法第3条第2項各号の規定には、該当しないと思われまますので、事務局としては、許可相当かと思われまます。以上で議案第8号の説明を終わります。

松口会長： ありがとうございます。この件につきましては、地元の吉田委員、何かありますか。

吉田委員： △△△△さんは認定農業者でもありますし、規模拡大ということで、なんだ問題はないと思います。

松口会長： みなさんから、何かありませんか。それでは、許可することよろしいでしょうか。

全委員： 異議なし。

松口会長： 許可することにいたします。

続いて、日程第4 議案第9号 農地法第4条第1項第8号に基づく農地転用の届け出について議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。

神崎書記： それでは、議案第9号をご覧ください。

申請地の所在は、前方郷字深坂1840番の畑、面積は2,370㎡です。転用面積は78㎡で、届出人は相津の●●●●です。

転用の目的は、農業用の資器材を保管するための倉庫建設で、幅6m長さ13mのコンクリートを打設した上に、壁無しで屋根のみの倉庫を建設するそうです。

この転用は小規模であるため、県への許可不要案件にあたり、農業委員会への届け出のみとなります。以上で説明を終わります。

松口会長： ありがとうございます。この件につきましては、地元の近藤委員、何かありますか。

近藤茂樹委員： ●●●●君は、40頭規模の飼料農家で、親父さんたちも高齢で機械に頼る年齢なので、機械は多くなってその倉庫だと思います。200a以下のことであってなんだ問題はないかと思います。よろしくお願ひします。

松口会長： みなさんから、何かありませんか。それでは、許可することよろしいでしょうか。

全委員：異議なし。

松口会長： 許可することにいたします。

続いて、日程第5 議案第10号 農地法第4条第1項第8号に基づく農地転用の届け出について議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。

神崎書記： それでは、議案第10号をご覧ください。

申請地の所在は、笛吹郷字南川2040番の畑、面積は1,100㎡です。転用面積は35㎡で、届出人は笛吹の●●●●です。

転用の目的は、農業用の資器材を保管するための倉庫建設で、幅5m長さ7mコンクリートを打設した上に、倉庫を建設するそうです。

この転用は小規模であるため、県への許可不要案件にあたり、農業委員会への届け出のみとなります。尚、本工事については、農業委員会への届け出を出すことを●●●●さんが把握しておらず、基礎の工事のみ既に着手しておりましたので、5/2に工事中止を伝えると共に、5/9付で藤さんから始末書を提出してもらっております。また、建設に携わった出口建設には農地内で建設工事を行う際は、建設課及び農業委員会へ届出が必要であるということを経営課を通して指導しております。以上で説明を終わります。

松口会長： ありがとうございます。この件につきましては、地元の大久保委員、何かありますか。

大久保委員： 事務局からも説明があったように、本人もわからない状態で始めた工事でしたので、こちらの指導も足りなかったと思います。これ自体は農業用施設で問題はないかと思うので、よろしくをお願いします。

松口会長： みなさん方から何かありませんか。小規模ということでございますので、許可することによってよろしいでしょうか。

全委員：異議なし。

松口会長： 許可することにいたします。

続いて、日程第6 その他について議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。

神崎書記： その他についてです。

まず「平成28年度農業委員会活動における重点活動の取り組みについて」です。右上に資料6-3と書かれた資料をご覧ください。

去る5月17、18日の2日間に亘り、諫早市において平成28年度長崎県農業委員会会長・事務局長会議が行われ、会長と私の2名で参加してきました。

スローガンについては、ここに書かれてあるとおりで、ほぼ例年と同じですので説明を割愛しますが、1か所増えたところとして、2番目の「遊休農地解消推進活動」で、「活かすべき農地の明確化のためB分類農地の非農地化に的確に取り組もう」という文言がプラスされ

ております。

具体的には、10年間でB分類農地と呼ばれるものをゼロにするというもので、長崎県の今年度目標として1,397haに設定しています。

当町としましても、今日斑地区を実施しましたが、なるべく1.2か月に一度のペースで非農地通知を出していきたいと思いますので、委員さん方にはご苦勞をおかけしますが、小値賀の遊休農地解消のためよろしくお願ひいたします。尚、次回は浜津地区を予定しておりますので、よろしくお願ひいたします。

それで、最後から2番目の資料で平成28年度の活動計画カレンダーを添付しておりますが、黄色で囲っています「農地利用状況調べ」を昨年度は10月に実施しましたが、今年は7月から9月上旬までに実施するように農業会議から言われております。

みなさんに1つだけお諮りしたいのですが、8月9月は田やワラで忙しいと思われまので、次回の6月総会でみなさんに資料を配布し、7月に利用状況調査を実施していただきたいと思うのですがいかがでしょうか。尚、資料については、村中さんに既に斑地区以外は印刷してもらって、すぐに渡せるよう準備は既に整えています。

6月配布の7月調査ということでお諮りいただければと思います。以上です。

松口会長： 8月は、稲刈りやお盆で1か月ではなかなか出来ませんので、1か月早めの7月から取り組んでもらおうかと思ひます。前回は担当地区委員だけで行いましたが、今回は全員に調査には参加してもらいたいと思ひます。事務局の方には、全員分の資料作成は大変かと思ひますが、同じ農業委員さんなのでみんなに携わってもらいたいと思ひます。6月に配布ということでもいいでしょうか。

前田委員：最終は、9月の上旬でいいのですか。

神崎書記：はい。

松口会長： 8月の総会で回収できればと思ひます。9月、10月には意向調査をして11月末までには終わらないといけません。

前回の意向調査で、対象者を把握できていないところがあったと思ひます。一応、中間管理機構に預けるか、自分で耕すかアンケートをしていたのですが、中間管理機構に預ける人ばかりではなかったそうです。また、29年1月から遊休農地は課税対象になるということで、中間管理機構に預けていない農地は対象になるようですので、これは農業委員の方で各地区調査をした時に説明をしてもらえればと思ひます。どなたか作ってもらえればいいのですが、誰もしていないところは中間管理機構に預けてほしいと思ひます。

大久保委員：畑総とか入っていない農地は、管理機構を受け取らないと聞きました。

松口会長： 意思表示をしてもらえればと思ひます。ただ、中間管理機構が借れないとなっても地主が貸すという意思があればいいです。

大久保委員：意志だけでもしておかないといけない、そういうことですね。

小崎委員：一応、大島の方は全部、中間管理機構に一時預けるような形で話を進めるということはしています。

松口会長：円滑化団体に預けるとしていただいていた方もいましたが、一応、中間管理機構に預けるように思います。

神崎書記：次に、これは報告ですが、ながさき女性農業委員ネットワーク第6回総会が、6月20日に長崎の方で行われます。女性農業委員のお二人の方にも案内が届いているかと思しますので、ご出席していただきますようよろしくお願いいたします。

松口会長：6月の予定はどうですか。

神崎書記：松永委員が、6月28日、29日、30日は厳しいそうです。

松口会長：何もなければ、6月24日金曜日でよろしいでしょうか。

全委員：はい。

松口会長：1時半からです。
農協の幹事さんからは何かありませんか。

松永委員：お知らせします。支店の、雨漏りと空調の改修工事が完成しました。立派になったと思います。また、27年度の決算・監査が、5月10日から17日までありまして、27年度の農協の決算が、譲与金が1億3千800万円ありました。出資配当がこれまで1%の配当があっていますが、これは総代会で決定になりますけれども、今年も1%が維持されるかと思えます。そして、6月16日の11時からになるかと思えますが、総代会前の地区別説明会があります。また、6月18日土曜日、19日日曜日に、展示会があります。6月29日に、佐々町の文化会館で代議員総代会があります。7月5日に牛市があります。小値賀の上場頭数は126頭の予定です。以上です。

松口会長：ありがとうございました。共済の方からは何かありますか。

吉永委員：特にありません。

松口会長：土地改良区からはありますか。

筒井委員：ありません。

松口会長： みなさん方からはありませんか。

ないようでしたら、これで終わります。ありがとうございました。

全委員：ありがとうございました。

議 長 会 長 _____ 印

会議録署名人 12 番委員 _____ 印

会議録署名人 13 番委員 _____ 印